

農業環境技術研究所における総合気象観測データ

Meteorological data of the National Institute for Agro-Environmental Sciences

桑形恒男・石郷岡康史・後藤慎吉\*

Tsuneco Kuwagata, Yasushi Ishigooka and Shinkichi Goto

背景と目的

農業環境技術研究所における総合気象観測は、1980年（昭和55年）8月以降実施され、2003年まで23年間のデータが蓄積されている。その間、気象観測設備の更新を1989年12月ならびに1999年3月に行った。この期間の観測結果は数値データとして気候資源ユニットで保管するとともに、必要に応じて関係場所や所内の研究室などに提供している。これら気象観測資料は長期間の統計値の利用のほか、年々の気象の特徴を知る上からも、農林研究団地（7号団地）の気象の代表値の一つとして利用されている。

内容と機能

1. 設置場所

観測装置の設置場所は、以下の表1に示されるとおりである。

表1. 設置場所

住所	茨城県つくば市観音台 3-1-1 農業環境技術研究所本館南側露場
緯度・経度	北緯 36°01' , 東経 140°07'
標高	25 m

2. データの詳細

現在のデータの集計形式を以下にまとめた。1999年以前のデータについては、若干形式が異なる。

(1) 日報

1日の各要素の時別値および日統計値が掲載される。日統計値の種類および対象となる要素は、以下のとおりである。

日合計値：全天日射量，日照時間，降水量，蒸発量

日平均値：風速，気温，相対湿度，地温（10cm および 30cm），気圧

日最多値：風向

日極値：最大瞬間風速（風向および起時），最大風速（風向および起時）

最高気温（起時），最低気温（起時），最低湿度（起時）

\* 地球環境部 気象研究グループ 気候資源ユニット

Climate Resources Unit, Agro-Meteorology Group, Department of Global Resources

インベントリー，第3号，p.37-38（2004）

## (2) 月報

1 カ月の各要素の日別値および月統計値が掲載される。日別値に記載される値は、日報における日合計値あるいは日平均値（風向は最多値）である。月統計値の種類および対象となる要素は、以下のとおりである。

月合計値：全天日射量，日照時間，降水量，蒸発量

月平均値：風速，気温，相対湿度，地温（10cm および 30cm），気圧

月最多値：風向

月極値：最大瞬間風速（風向および起日），最大風速（風向および起日）

最高気温（起日），最低気温（起日），最低湿度（起日）

## (3) 年報

1 年の各要素の月別値および年統計値が掲載される。月別値に記載される値は、月報における月合計値あるいは月平均値（風向は最多値）である。年統計値の種類および対象となる要素は、以下のとおりである。

年合計値：全天日射量，日照時間，降水量，蒸発量

年平均値：風速，気温，相対湿度，地温（10cm および 30cm），気圧

年最多値：風向

年極値：最大瞬間風速（風向および起日），最大風速（風向および起日）

最高気温（起日），最低気温（起日），最低湿度（起日）

## 利用法と今後の予定

データの利用希望者は、気候資源ユニットまで連絡のこと。長期間の統計値については、奥山が1980年～1989年の累年気象表を、林らが1990年～1996年の累年気象表を、農業環境技術研究所資料（第11号，1990年；第23号，1998年）にまとめている。現在、観測資料のWeb公開のためデータを整備中で、完了しだい公開できる見込みである。

## 問合せ先

地球環境部 気象研究グループ 気候資源ユニット 石郷岡康史

電話：029-838-8202，E-mail：[isigo@niaes.affrc.go.jp](mailto:isigo@niaes.affrc.go.jp)

## 参考文献

- 1) 奥山 富子，1990：農業環境技術研究所累年気象表，農業環境技術研究所資料，第11号。
- 2) 林 陽生・鳥谷 均・後藤 慎吉・横沢 正幸・清野 豁，1998：農業環境技術研究所累年気象表，農業環境技術研究所資料，第23号。